



# 電子契約サービス 「WAN-Sign」のご紹介

株式会社NXワンビシアーカイブズ  
データ・ソリューション本部  
営業統括部 九州支店  
橋本裕毅



# N X ワンビシアーカイブズとは？

# 会社概要

1966

ワンビシ倉庫株式会社創立  
関東第1センター 開所

1978

株式会社ワンビシアーカイブズに社名変更

2006

株式会社豊田自動織機より出資受け入れ

2007

株式会社豊田自動織機の出資率変更（100%）

2015

日本通運株式会社へ株主変更（100%）

2019

GMOインターネットグループと協業開発  
WAN-Signサービスリリース

2022

株式会社NXワンビシアーカイブズに社名変更



▲国内最大規模の情報管理センター  
全国12ヶ所／海外拠点（上海）1ヶ所



NXワンビシアーカイブズは1966年の設立以来、**機密性の高い文書や磁気テープをお預かりすることから始まり、デジタルデータ、生体試料の管理、電子契約、AI-OCRサービス**まで範囲を拡大しています。現在では、**官公庁や金融機関・医療機関・製薬業をはじめとしたセキュリティ基準の厳しい企業・機関をはじめとした4,000社以上**のお客様へ重要な情報の発生段階から活用、保管、抹消までのライフサイクル全てをカバーした総合的サービスを提供しています。長年の実績から業界トップシェアにまで成長しております。

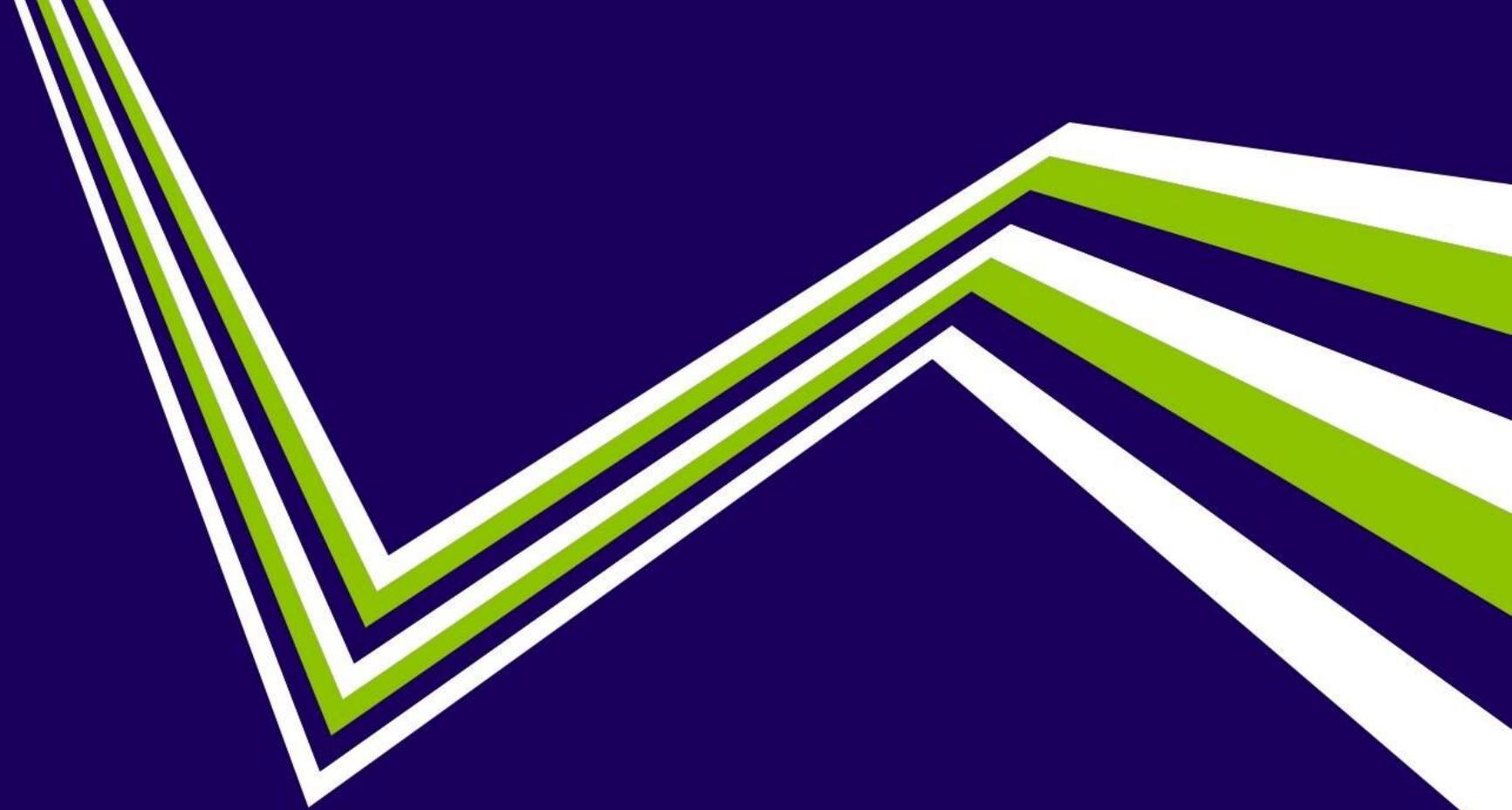
# 情報管理センターのロケーション

九州地区情報管理センター  
(北九州市若松区)



最寄りの情報管理センターが**北九州市若松区**にございますので、文書箱の物理的な保管や電子化のご相談もお受けすることができます。

また、金融機関や官公庁の監査をクリアした**自社所有・運営の国内のデータセンター**でサービスを運用しておりますので、実地監査を行っていただくことも可能です。



# 電子契約サービス「WAN-Sign」について

# 電子契約の導入にあたってのお悩み

このようなお悩みはありませんか？

- 1) 自社の運用にどのように電子契約を取り入れるべきか...  
運用の相談や勉強会など、サポートがないと進まない
- 2) 電子契約といってもまだまだ紙が多い...
- 3) 燃料代や電気代も上がって、サービス導入に費用をかけられない
- 4) クラウドサービスというが、セキュリティは大丈夫なのか



北九州市内のお客様から実際に伺った声です。

# 電子契約の導入にあたっての解決策

WAN-Signなら解決できます！

1) 自社の運用にどのように電子契約を取り入れるべきか...  
運用の相談や社内向け勉強会のサポートがないと進まない

- ⇒① 1つのお客様に1人営業担当がつき、訪問・WEBでサポート  
② 電子契約専用ヘルプデスクあり（電話・メール可）

2) 電子契約といってもまだまだ紙が多い...

⇒既存の書面契約を管理しながら、電子契約も利用できる

3) 燃料代や電気代も上がって、サービス導入に費用をかけられない

- ⇒① 1送信100円、月額1万円～で全社利用可能  
② オプション無しで使った分だけ費用が発生、料金体系がシンプル  
③ LGWAN接続に掛かるお客様負担も0円

4) クラウドサービスというが、セキュリティは大丈夫なのか

⇒金融機関が求めるセキュリティ・内部統制機能が標準搭載



※WAN-Signでは、  
当事者型・立会人型  
どちらの署名方法も  
使用できます。

# WAN-Signご導入企業例

WAN-Signの特徴・豊富な機能をご評価頂き、業種・規模を問わず幅広いユーザー様にご利用頂いています

## 金融



## 保険



## 交通・電力・ガス



## 官公庁・行政・地方自治体

宮崎市、北九州市は協定による認定



## 小売・流通



## 製造・医薬品



## 建設・工事



## 物流・郵便



ご清聴ありがとうございました！！

オンライン商談／無料プランのご案内も受け付けております。  
インターネットで「ワンサイン」と検索し、サービスサイトの新規申込からお申込みください。



<https://wan-sign.wanbishi.co.jp/>

※電子契約・契約管理サービスWAN-Signの紹介動画もございます。ぜひご覧ください。



株式会社NXワンビシアーカイブズ

本資料の全部または一部を、  
当社に断りなく複製・転載することを固く禁じます。

It is strictly prohibited to copy or reprint all or part of this material without our permission.